



松田麻美子（自然健康・治癒学博士）

日本ナチュラル・ハイジーン普及協会会長。
1978 年、米国ウェスリヤン大学卒、1992 年、「アメリカ健康科学カレッジ」で栄養科学の最高学位を取得。
2006 年、米国ナチュラル・ヘルス大学卒。
栄養科学、自然健康・治癒学を修め、Houston Health Association/Houston Natural Hygiene Network を主宰。日本における「ナチュラル・ハイジーン」（自然健康法に基づく究極の健康栄養学）のパイオニアとして活躍。現在米国ヒューストンに在住。日米間を往復し、「健康な体づくり」のための研究と指導に取り組んでいる。
著書に『常識破りの超健康革命』『子供たちは何を食えばいいのか』『女性のためのナチュラル・ハイジーン』、訳書に『フィット・フォー・ライフ』『葬られた「第二のマクガバン報告」』、監修書に『超医食革命』（いずれもグスコ出版刊）などがある。

「世界有数の健康長寿ゾーン・沖縄」
その名誉を守るために
沖縄県民にできることは

●松田麻美子氏からのメッセージ

ご存じのように沖縄は、男性の平均寿命が 2013 年には日本国内で 30 位に転落、女性も第 3 位に後退し、もはや「世界有数の健康長寿社会 OKINAWA」は過去の話となっていました。原因は食の欧米化にあることが明らかで、県当局も食習慣の改善指導に取り組んでいるようですが、的を得たものとは言えません。

そこで講演会では、「健康長寿世界一 OKINAWA」を取り戻すために、きわめて画期的な対策をご紹介します。これは、日本の行政やメディアが伝えることのない、欧米の最新科学に基づくものです。

さらに「体の一部が正しく機能しないと、影響は全身に及ぶ」という、病気に対するナチュラル・ハイジーン固有の見方についてもお話しします。医学では無視されている分野ですが、これこそが「スーパーヘルスを極める秘訣」です。

ニキビや便秘、生理痛や花粉症、または体重の増加などに悩まされているとき、それは単に表に現れている部分だけの問題ではありません。全身がトラブルに直面しているのです。このとき、根本原因を除かずに、投薬などによる症状の改善だけに目を向けている従来の治療では、やがて、ガンや心臓血管疾患、糖尿病ほか、さまざまな病気へと発展していくことになります。

「症状が現れたところだけにトラブルがあるのではない」ということについて、くわしく見ていきます。

また、「心と健康の関係について」、および「ストレスをためないための秘訣」、そして「ナチュラル・ハイジーンの食事のサンプルメニュー」などについてもお話し致します。沖縄のみなさん、ぜひ聞きにいらしてくださいね。

Mamiko Matsuda

松田麻美子氏講演会・沖縄

ナチュラルハイジーン基礎哲学 vol.5

平成 29 年 11 月 3 日 (金)

時間○13:30-15:30 (13 時開場)

会場○沖縄産業支援センター (中ホール)
沖縄県那覇市字小禄 1831 番地 1

チケット○3,500 円 (前日までの前売り・会員 : 3,000 円)

お申し込み方法○チラシ裏面をご確認ください

●講演会で学べることは～

- ①病気に対するナチュラルハイジーン固有の見方
- ②心と健康の関係について
- ③ストレスをためない秘訣
- ④ナチュラルハイジーンの食事サンプルメニュー
- ⑤「チャイナ・スタディ」の著者、コリン・キャンベル博士、東京公演の概要

日本リビングビューティー協会・沖縄支部主催

